

ザ・キャピトルホテル 東急 宴会場を全面刷新
最新の映像設備と柔軟な空間設計で提案する、新たなバンケット体験
～今後も3か年に渡る客室・レストランの改装を計画中～



ザ・キャピトルホテル 東急(所在地:東京都千代田区永田町、総支配人:志村 恒治)は、2010年のリオープン以来初となる大規模な宴会場改修に着手し、2026年秋にリニューアルオープンいたします。

本改修の目玉となるのは、大宴会場「鳳凰」に導入する2面の常設大型高精細LEDビジョンです。2.6mmピッチを採用した高精細な大型LEDビジョン2面に加え、既存の大型スクリーンとも連携させることで、会場全面を活用したダイナミックな映像空間を実現。どの着席位置からでも迫力ある映像をクリアに体感できるマルチスクリーン演出により、国際会議から絢爛なアワードセレモニー、宝飾品・プレミアムカーの展示会、ウェディングまで、会場全体を圧倒的な没入感と一体感で満たします。さらに、ホワイエの動線改修や全5つの宴会場のインテリア刷新をあわせて実施し、多様化する次世代MICEやイベントニーズに応える洗練された空間へと進化いたします。

また、当ホテルが築いてきた歴史の継承も本改修の大きな軸です。前身である東京ヒルトンホテル時代から宴を照らし続けてきた歴史的シャンデリアや、1966年ビートルズ来日記者会見の「メモリアルウォール」、抽象水墨画の巨匠・篠田桃紅氏の作品などの文化的資産を大切に維持・継承。最先端の演出機能と日本の美意識・歴史が美しく融合する、唯一無二のバンケット空間を創出いたします。

なお、当ホテルではこのたびの宴会場改修を皮切りに、今後3か年にわたる大規模リニューアル計画を推進してまいります。宴会場に続き、クラブラウンジを含む客室フロア、館内全レストラン&バーの改装を順次予定。進化し続けるラグジュアリーホテルとして、さらなるおもてなしの深化と空間価値の向上を目指してまいります。

1. 宴会場リニューアルの主なトピックス

本改装では、最先端の映像設備導入と空間設計の見直し、インテリアの全面刷新を実施し、これらが組み合わさることでお客様の多様なニーズに応える新たな体験価値を創出いたします。

大宴会場「鳳凰」への「最新 LED ビジョン 2 面」新設

【圧倒的な没入感と一体感を生む映像演出】

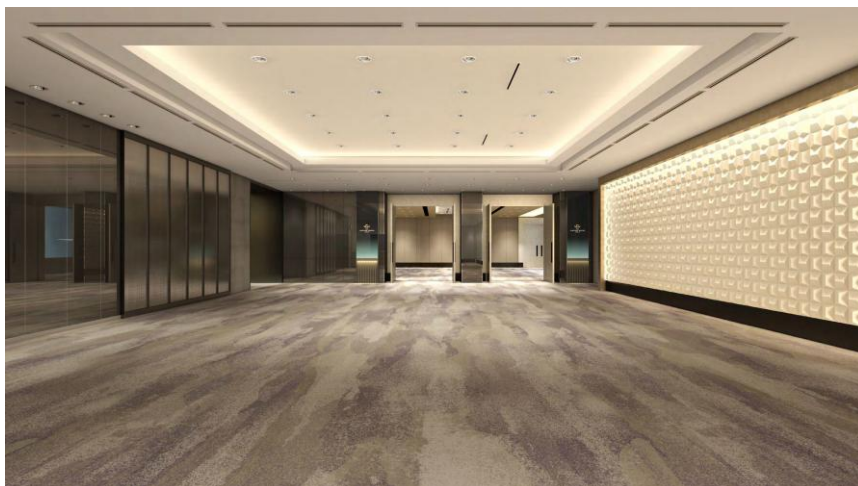
メインバンケット「鳳凰」に、2.6mm ピッチの高精細な「常設大型 LED ビジョン（幅 6m×高さ 5m／307 インチ相当）」を壁面 2 箇所に新設。フル HD を超える高解像度により、明るい照明下や至近距離からでも鮮明な映像を映し出します。迫力ある 6:5 の大画面表示に加え、標準的な 16:9 フォーマットへの即座な切り替えにも対応し、持込コンテンツに応じた自在なレイアウトが可能です。さらに既存の大型スクリーンとも完全連動。マルチアングル表示や異なったコンテンツの同時放映により、国際会議から絢爛なイベント、感動的なウェディングまで、会場全体を圧倒的な一体感で包み込みます。



ホワイエの壁面新設とアプローチ改修

【大型・複合イベント対応力とプライバシーの向上】

空間設計の見直しとシームレスな空間活用により、複数会場にわたる大型国際会議やフロア全体を使用したパーティへの対応力を飛躍的に向上。また、ホワイエの柔軟な区画化により、VIP 接遇や専用受付の設定が可能となり、上質なプライバシーと特別感を提供いたします。



カーペット・壁面等のインテリア刷新

【更なる 10 年、20 年先を見据えた洗練空間の創出】

大宴会場「鳳凰」をはじめとする全 5 つの宴会場において、カーペットや壁面などのデザイン・意匠を一新。現代的な洗練と上質なぬくもりを併せ持つ空間へと仕立て上げます。質感と快適性を高めることで、時代の変化に寄り添いながら愛され続ける上質な空間へと生まれ変わります。



2. 受け継がれるキャピトルのストーリーと伝統の美

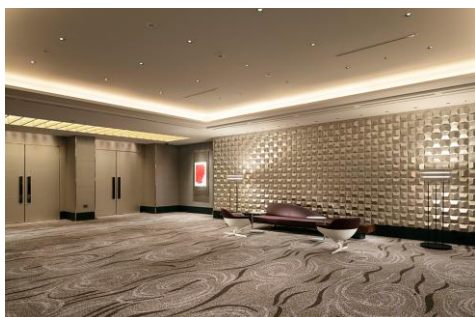
最新の設備と空間への生まれ変わりを進める一方で、当ホテルが築いてきた歴史的価値と美術品はそのまま大切に保存・再配置し、キャピトルホテルならではのストーリーとして未来へと継承してまいります。

■ 前身から受け継ぐ歴史とアート作品

ヒルトン時代から受け継がれる本真珠の輝き：

前身の東京ヒルトンホテル開業当時のシャンデリアにあしらわれていた本真珠の一部を現代の意匠へと受け継ぎ保存。歴代の宴を彩ってきた伝統と本真珠の輝きが、格調高き華やぎを添えます。

<https://www.tokyuhotels.co.jp/capitol-h/banquet/116327/index.html>



ビートルズ来日記者会見の「メモリアルウォール ～金色の記憶～」：1966 年、熱狂の中で開催されたビートルズ初来日記者会見。その舞台となった宴会場「真珠の間」で 4 人を引き立てた金色の象徴的な壁面デザインを、「メモリアルウォール」として忠実に再現。ホテルが誇る文化的な歴史の 1 ページを、未来へと語り継ぎます。

宴会フロアを彩るアート作品：日本を代表する抽象水墨画家・篠田桃紅氏の作品群や、圧倒的な存在感と品格を与える横山 操氏の「富士」などの文化的資産を継承。刷新された現代的な空間デザインとアートが調和し、館内に豊かな彩りと品格を演出します。



3. 施設概要

対象施設	ザ・キャピトルホテル 東急 宴会フロア(5つの宴会場、ホワイエ等) 1階 大宴会場「鳳凰」、中宴会場「桐」 2階 小宴会場「藤」、「桜」、「橘」 ※ミーティングスペース「キャピトルサロン」は、宿泊者向けラウンジとして改装予定
主な改修内容	大型 LED ビジョンの新設、宴会場ロビー壁面新設による区画・動線改修、 カーペット・壁面等のインテリア刷新
リニューアルオープン	2026 年 10 月 全面完成予定
予約・問い合わせ	Tel: 03-3503-0109(宴会リザーベーション)

宴会場スペック等の詳細はこちら: <https://www.tokyuhotels.co.jp/capitol-h/banquet/index.html>

※写真はすべてイメージです

※本リリースの内容は、諸般の事情により変更する場合がございます。最新情報は[ホテル公式ウェブサイト](#)をご確認ください。

【ザ・キャピトルホテル 東急】

14 室のスイートルームを含む全 251 室の客室のほか、多彩なレストラン&バー、540 m²の「鳳凰」をはじめとする 5 つの宴会場、20mのインドアプールを有するフィットネスクラブやトリートメントサロンを完備しています。世界中から訪れるゲストに、洗練された和のたしなみで日常から解き放たれた「和らぎ」をお届けする、世界に一つだけのホテルです。世界的に権威ある トラベルガイド“フォーブス・トラベルガイド”にて 6 年連続 5 つ星を獲得しています。

本リリースに関するメディアからのお問い合わせ

ザ・キャピトルホテル 東急 マーケティング 川井

Tel: 03-6206-1576 E-mail: y.kawai@tokyuhotels.co.jp